

第1回 能登半島地震奈良県被災地支援対策本部会議 議事概要

日時:令和6年1月11日(木) 11:00~11:20

場所:災害対策本部室

(松田危機管理監)

*配付資料に基づき説明。

(筒井医療政策局長)

- ・資料6 ページ「保健師等派遣」について、昨晚遅く派遣要請があり、1月14日から能登町において避難所における健康観察支援として、第1班から送って欲しいという依頼だった。
- ・これを受けて、14日からの活動開始に向けて、13日に出発できるように準備中。

*奈良県の被災地支援方針について、了承された。

(本部長:山下知事)

- ・死者が200名を超えており、また安否不明の方もまだ数十名おられる状況。
- ・避難者への支援が、これからの大きな課題になる。
報道等では、感染症への罹患、持病のある方が大変困っておられる等、様々な情報が伝えられているところ。今後、多方面での支援が必要になってくると思う。
- ・これまで、県としても様々な形での支援をしているところだが、今後さらに支援の質及び量が拡大してくる。各本部員は、先ほど決定した被災地支援の方針に従い、引き続きの支援に全力で取り組んでほしい。
- ・また、県の支援のみならず、各市町村長とも協力し、また今後は、民間企業やボランティアの皆様のご支援ご協力も必要になってくる。
県が中心となり、市町村、民間企業、関係団体等の皆様との連携体制を構築し、支援を進めていきたい。
- ・支援を進めるため、各部局長(本部員)のリーダーシップに期待している。